環境美化推進員だより

MAEBASHI SDGs
令和８年　秋

日頃から、本市の環境美化活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。今年度は、市内全域で１，９５２名の方に環境美化推進員をお願いしておりますが、皆様の継続的な活動によって、地域の環境美化が推進されるとともに市内のごみ排出量も着実に減少しています。改めまして、皆様の日頃のご尽力に深く感謝申し上げます。

さて、本市では、令和８年度から令和１７年度までの指針として「一般廃棄物処理基本計画」を策定いたしました。計画の概要を下記にまとめましたので、ご一読いただけますと幸いです。

目標達成に向け、今後ともごみの減量及び資源化の推進にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

前橋市の目標

啓発ロゴ覚えてね！

99gのごみ減量
Maebashi 3Gs

令和18年3月までに1人1日あたりの**燃やすごみ量**を

708g → **99g減量** → **609g**へ！

目標達成に向けて、資源化できる3つの品目にフォーカスし、それぞれに3つの目標（GOALs）を設定しました。

それが・・・「Maebashi 3Gs」です

GOAL❶

プラ容器は
分別して
プラ容器の日、
店頭回収に出そう



GOAL❷

紙類は**分別**して
紙・衣類の日、
有価物集団回収、
リサイクル庫
に出そう



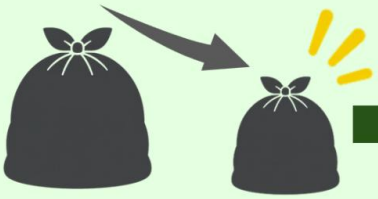
GOAL❸

草木類は
サービス
センター等の、
拠点回収に出そう



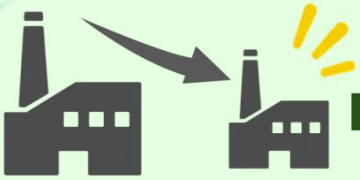
なんでごみを減らすの？

① ごみを減らす



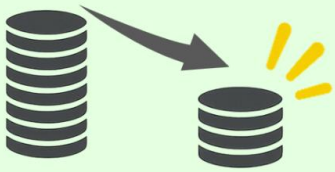
燃やすごみを減らし、
資源化を進めましょう。

② 新たな施設の規模を小さくできる



ごみが少なければ、
大きな処理施設は
必要ありません。

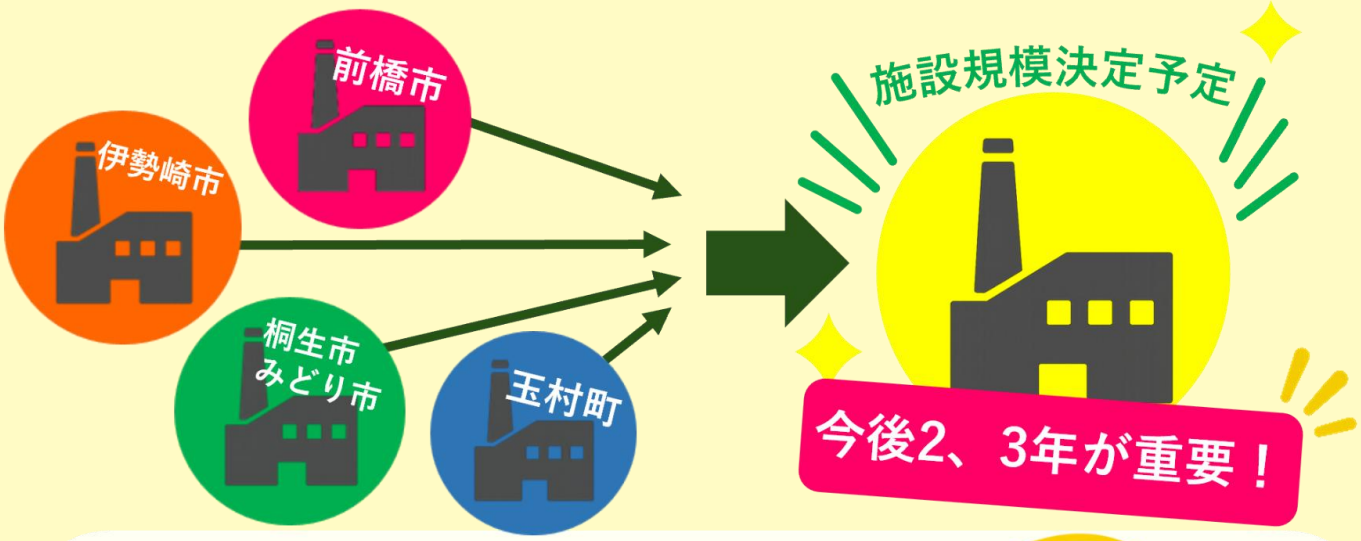
③ 施設整備費を抑えられる



施設を小さくできれば、
建設にかかる費用も
抑えられます。

ごみ処理施設の更新が必要です

将来的なごみ処理施設の更新にあたり、４市１町（前橋市、桐生市、伊勢崎市、みどり市、玉村町）が協力してごみ処理を行うこと（広域化）により、効率的な施設整備を検討しています。施設規模は令和12年度に決定予定のため、令和11年度までのごみ減量の進捗状況が判断のポイントになります。





国の**交付金**にも
「上限」があります



※1人1日当たりの燃やすごみ量➢令和2年度比16％以上削減